

平成十一年度町表彰者決定 4個人・3団体を表彰

平成十一年度の町表彰者が油谷町表彰規程により十月二十一日(木)に決まり、十一月三日に行われる第二十九回油谷町産業・文化・体育祭の会場で表彰されます。

今年度は、四個人と三団体が選ばれました。おめでとうございます。

受賞者と功績

(順不同・敬称略)

【個人】
休田 法顯 (62歳)

宮ノ馬場

昭和五十年一月町議会議員に当選以来、六期二十四年間在籍し、その間油谷湾総合開発特別委員会委員長、文教厚生委員会委員長、総務委員会委員長を歴任し、町議会運営の要である副議長、議長の要職を務め、議会議員としてその卓越した識見と高邁な政治信念を持って町政発展と議会の円滑な運営に尽くされました。

林 晏明 (65歳)

川尻東

平成元年四月に川尻東自治会の自治会長を委嘱されて以来、永きに亘り誠実に職務に精励され、町政の円滑な執行に寄与されました。

中村 美代子 (59歳)

中畑

中畑地区の民生委員・児童委員として、平成十年十一月に退任されるまで十五年間の永きに亘り、地域福祉の向上と要援護世帯の自立更正及び地域児童の健全育成に献身的に尽力されました。

友近 洋 (71歳)

駅通

友近医院の医師として地域医療に携わる傍ら、昭和五十一年一月油谷町の文化の向上を図ることを目的に「油谷の文化を高める会」を創立し、平成十年六月会長を辞任されるまで組織の拡大、充実に尽くされました。

また、現在は、油谷町公民館運営審議会委員、油谷町就学指導委員会委員などを務められ、町の教育・文化の向上発展に尽力されました。

【団体】

油谷町商工会婦人部

昭和五十三年に発足以来、会の健全化と組織の強化に努めるとともに福祉関係のボランティア活動を積極的に取り組んでいます。また、町及び各種団体が主催するイベントに参加し、地域活性化の活動団体としての評価が高く、地域振興発展に尽くされています。

河原土地改良区

平成三年度より、高生産性大区画ほ場整備事業に着手し、二十一世紀型水田農業モデル事業による農地の集積に取り組みんでいます。また、営農組織づくりに努め、河原営農改善組合を設立し、ほ場整備による農地集団化率の向上を図り、高生産性農業の確立に尽くされています。

須方地区ほ場整備組合

平成四年度より、土地改良総合整備事業として基盤改良に着手し、ほ場整備事業を積極的に推進し、平成十年度に事業を完了されるまで七年間にわたり、地域の農業生産基盤の整備と農業発展に尽くされています。

棚田ボランティアの稲刈りに 県内外から約60名が参加

油谷町の棚田を広くPRするため、今年6月に「棚田ボランティア」を募集し、木吹の藤岡弘一さんの田を利用して田植えが行われましたが、その後、順調に稲が生え黄金色の穂をつけ、10月17日(日)、稲刈りが行われました。

今回も、町内はもとより県内、北九州などから家族連れを中心に約60名の方が参加しました。

参加者は、ほとんどが初めて稲刈りを体験する方で、事前に稲の刈り方やワラを使った稲の束ね方を習った後、台風18号の影響で倒れていた稲をていねいに刈り取り、気持ちのいい汗を流しました。

また、刈り取った稲を、組んだ竹に干して乾燥させる「ハゼ掛け」の作業も体験しました。

昼食は、油谷町生改連の皆さんの協力をいただき、地元のコシヒカリで作ったおにぎりや油谷但馬牛の牛汁がふるまわれ、また、角山老人クラブの方々が銭太鼓を披露したり、参加者全員で銭太鼓も体験しました。

参加者の方からは是非来年もこのイベントをしてほしいとの声も上がり、町としても定着するイベントにと検討しています。

▼みんなで楽しく！
稲刈り作業の様子



▼稲刈り終了後、参加者で健康
銭太鼓体操も行われました

